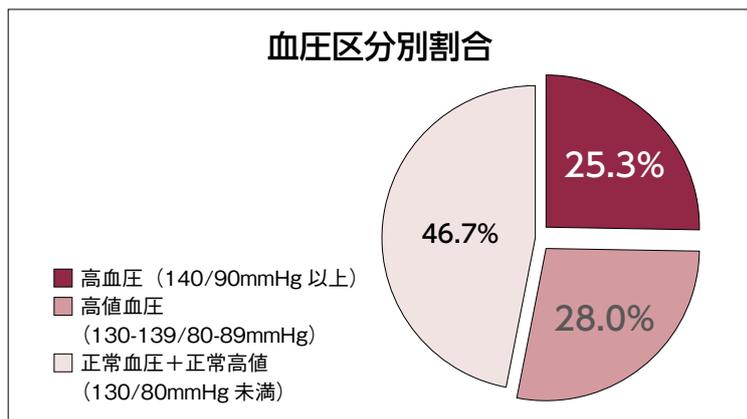


かがやきだより vol.25

今回のテーマ「常陸大宮市の血压の現状」

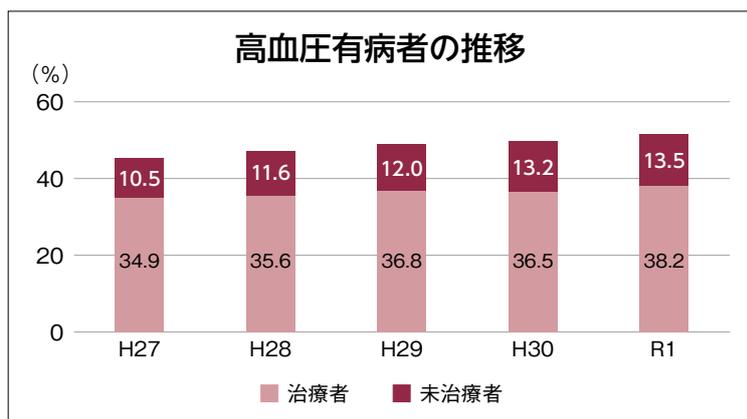
血压とは、血液が血管の壁を押し出す力のことです。血压140/90mmHg 以上の状態が続くと高血圧と診断されます。



令和元年度に市の特定健診を受けた方のうち、50%以上の方が血压が高い状態でした。

その中でも、全体の約**25%**の方が**高血圧**でした。

参考：令和元年度常陸大宮市特定健診結果



高血圧有病者のうち、治療者の割合は増加していますが、**未治療者の割合も増加**しています。

令和元年度は**13.5%**の方が治療に繋がっていない状況でした。

参考：常陸大宮市特定健診結果

高血圧有病者：
血压140/90mmHg 以上及び高血圧治療中の方

血压が高い状態が続くと動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす可能性が高くなります。そのため、血压を正常な値に安定させることが大切です。今回は、高血圧と動脈硬化の関連についてお伝えします。



※救急受け入れの人数を月別に表しています。(休日・時間外を含む)

常陸大宮済生会病院救急患者受入状況

